

令和6年度 第2回八雲町スポーツ推進委員会 会議録

- 日 時 令和6年10月28日(月) 18:30~19:25
- 場 所 総合体育館 研修室
- 出席者 計11名(安住委員長、副委員長(藤本、掛村)、湊、田中、大倉、干場、笹森、古田、稲垣、谷)
- 事務局(体育課) 計5名(土井教育長、伊藤課長、沢主事、森係長、櫻井係長)

■顛末

1. 開 会

2. 挨拶 八雲町教育委員会 教育長 土井 寿彦
日ごろから町スポーツの推進にご協力を頂いていることに感謝申し上げます。
予算の時期に差し掛かり色んなことのボトムアップを図り、町財政にも上げていきたい。忌憚のない皆様方からのご意見を賜りますようお願いいたします。
八雲町スポーツ推進委員会 委員長 安住 真
ご参集いただき誠にありがとうございます。皆様方から忌憚のないご意見をいただきながら進めて参りたいので、よろしく申し上げます。

3. 議 題

- (1) 報告第1号 令和6年度八雲町社会体育事業(上期)実施状況について(資料P.1~P.4)
- (2) 報告第2号 令和6年度八雲町社会体育施設利用(上期)状況報告について(資料P.5~P.7)
- (3) 議案第1号 令和6年度八雲町社会体育事業(下期)実施計画について(資料P.8~P.10)
- (4) 議案第2号 事務事業評価外部評価委員会委員の互選について(P.11)

4. その他 11月16日(土)開催予定の渡島管内スポーツ推進委員研修会“スポーツリズムトレーニング”について

【質疑応答】資料P.1~P.4について

- (委員) スキー場の開設期間が短いと思う。冬季スポーツの推進の為に延長はできないのか。
スキーの場合、雪があるうちに活動したいので一週間程延ばすなど雪の状況や町民の気持ちも汲取って是非とも検討してもらいたい。
- (事務局) 例年3月の第一日曜日を設定している。今年度は暦通り3月2日となっており、予算的な事等を含めて延長は出来ないが、令和8年は3月1日が第一日曜日となる為、閉鎖期日は検討する。
- (委員) 山越小や東野小で行っている出前教室は、授業中に行っているのか。
- (事務局) 放課後の時間帯を利用して実施している。
- (委員) 運動好きの子ども達と一緒にスポーツ推進委員が教室の運営を行ってみるのは良いのかも知れない。仕事の時間帯でもあるため難しいことと思うが。特に“モルック”は、年齢的なハンデも伴わないので可能と思う。経験を積むことでルールも熟知できると思う。
- (事務局) 効果的に進められるよう検討する。

【質疑応答】資料P.11について

(委員) 外部評価委員は、今回はどうするか。

(委員) 今回も安住委員長、掛村副委員長、谷委員の3名でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 12月中旬までに外部評価委員会を開催し、評価していただきたい。

前回と同様に、安住委員長と掛村副委員長、谷委員が選出された。

【スポーツリズムトレーニングの参加について】

11月16日(土)開催予定の渡島管内スポーツ推進委員研修会には、町スポーツ推進委員の積極的な参加をいただきたい。前回(今年3月)に行った内容のレベルを少し上げて行う事を考えている。

リズムに合わせて運動を行うことによって、運動パフォーマンスが向上したり、脳への影響も良いことから、その知識を高められたい。加えて、各地域のスポーツ推進委員の意識や考え方等を話し合う意見交換の場も設ける事を考えている。追ってご案内する。

【北海道スポーツ推進委員研究協議会の参加を通じて(情報提供)】

去る11月14日(日)、増毛町で開催された道協議会に参加し、その講義や分科会で知りえた情報を伝えた。国の施策も今年度更新の時期を迎え、地域住民の健康意識の向上や運動の習慣化には、スポーツ推進委員の在り方は、今後益々重要度が高まって行くとのこと。

行政と住民とのパイプ役であり、スポーツの指導や助言ができる町スポーツ推進委員の役割は重要であるため、段階を踏んで意識改革を図り連携を深めていきたい。ご協力をお願いします。

19:25 終了

4. その他

(1) 学校部活動の地域移行に向けたアンケート調査の実施について

学校部活動の地域移行について、今年度6月中に検討協議会を設立するとともにアンケート調査の結果を踏まえ、具体的な取り組みを進めていくこととなる。

アンケート調査は殆どの方から回答を得ている。

協議会設立にあたり、構成員に審議会から豆澤副会長を選出することとなった。

(2) 令和7年度開催予定の開町20年記念事業について

八雲、熊石両地域の合併生誕20年を記念して各種スポーツ教室、大会等を企画していく。現在、開催できそうな事業を洗い出しているところ。

(委員) 合併生誕20年記念事業では、元プロ野球選手を活用したスポーツ教室などを開催する考えがあるようだが、地域によっては野球などの団体スポーツをしていない子どももいるし、アウェー感が強く感じられることもあるため、野球は難しいかもしれない。みんなが参加しやすい行事を行ってほしい。親の認知度も大切と思う。

5. 閉 会 17:55 終了